

栄 さかえ小 ニュースレター

継志式に向けて

継志式を前日に控え、4年生と5年生の子供たちが会場準備を行いました。体育館では、椅子を真っすぐに並べたり、ステージまわりに花鉢を運んだり、体育館の壁面を装飾したりと、継志式が華やか、かつ厳かな雰囲気になるよう心を込めて作業していました。また、式場だけでなく体育館周りや児童昇降口の掃除にも力を入れ、6年生が気持ちよく式に臨めるように頑張っていました。さらに、6年生の教室では、花紙で作った色とりどりの花と折り紙で作った輪飾りなどで装飾が施され、6年生を温かく迎える環境ができあがりました。作業を終えた子供たちからは、「6年生に喜んでもらえたらうれしい」「思い出に残る継志式になってほしい」といった声が聞かれました。継志式当日、6年生が笑顔で巣立っていけるよう、在校生と一緒に職員全員で支えていきたいと思えます。



授業・生活の1コマ

1年生が音楽の時間に鍵盤ハーモニカの演奏や「チェッコリ」のダンスを楽しんでいました。元気いっぱいの演奏とリズムに乗った踊りで、教室は笑顔と活気にあふれていました。 →



← 4年生が国語の時間に物語の読み取りをしていました。登場人物の気持ちを考えたり、場面の様子を想像したりしながら、友達と意見を交わして深く読み取っていました。



↑ 2年生が体育の時間にサッカーゲームを楽しんでいました。ボールを追いかけてながら元気に走り回り、ゴールを決めるたびに歓声があがっていました。



3年生が書写の時間に、今年度最後の文字「水玉」を書きました。一画一面に気持ちを込め、集中して筆を運ぶ姿が見られました。仕上がった作品には成長の跡が感じられました。 →



6年生が巣立ちに向けて各プロジェクトの活動に取り組んでいました。栄小学校やお世話になった人たちに感謝の気持ちを伝えようと熱心活動する姿が見られました。 →



5年生の図工では、これまでに描いた作品が返却されました。子供たちは自分の成長を感じながら、一つ一つの作品を大切に振り返っていました。 →

